

1Minute Epoxy
テクニカルデータシート(TDS)

作成日	2009/5/29
最新改訂日	2009/12/1
文書番号	QO02-998720

1-ミニッツエポキシ

1. 特長

超速硬化性で、約1分で硬化。
耐油性がある。
電気絶縁性が良い。

2. 主な用途

低圧の油漏れの仮止めに最適。
金属、コンクリート素材の接着。



とにかく速く硬化し、耐油性があるので低圧で油漏れしている穴や亀裂の仮止めに最適です。

3. 適用材質

補修/接着可能な材質			
金属全般	コンクリート	木材	石材

注意を要する材質	
プラスチック	メッキ処理金属

4. 物理的情報

性状

色調(混合後)	混合比(重量/容積)
淡黄色	1:1 / -

特性一覧

項目		単位	
外観	混合後	-	高粘度液
可使用時間	25 於	分	0.5 ~ 0.7
硬化時間	25 於	分	45
耐熱温度	-		90
比重	ASTM D792	-	1.1
伸び率	-	%	1
引張せん断接着強さ	ASTM D1002	MPa	11.0
硬さ	ショア-D	-	82
絶縁破壊強さ	ASDM D149	kV/mm	19.6

このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

5. 商品情報

荷姿

商品番号	Stock No.	容量	塗布可能面積(1mm厚)
998720	14277	50ml	0.05/㎡セット

重量

主剤	硬化剤
25ml	25ml

法規制

	消防法	有機則
主剤	第4類第4石油類	該当せず
硬化剤	第4類第3石油類	該当せず

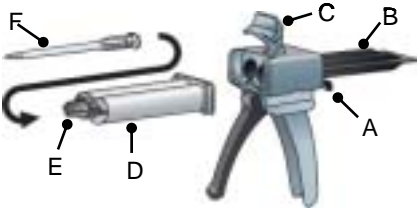
6. 基本的な補修方法

1) 下地処理


ケレン処理(粗めのざらつきをつける処理)	脱脂処理
 <p>接着剤を塗布する表面は全て乾燥させ、きれいに汚れを落とすことが必要です。塗装、錆、メッキなどはショット・ブラスト又は目の粗い研磨工具(ヤスリ、#40サンドペーパーなど)でケレン処理を行います。</p>	 <p>ケレン処理が終了したら、速やかに脱脂処理を行います。油やその他異物はたいてい表面下に染み込んでいるので、アセトン、MEK(メチルエチルケトン)など揮発性の高い溶剤を用いて脱脂処理を行って下さい。</p>

脱脂溶剤の販売は行っておりません。

2) カートリッジ、ノズルの取り付け

カートリッジとノズルの取り付け方	
	<p>安全掛け具Aを押し上げながら、ロッドBを差し込みます。 止め具Cを押し上げ、カートリッジDをセットしたらCで固定します。 キャップEを外してノズルFをセットします。</p>

3) 塗布

塗布	
	<p>引金を引くと、ミックスノズルの先端から、主剤と硬化剤が混合された樹脂が吐出されます。吐出された一番最初の混合液(1g程度)は、主剤と硬化剤が完全に混合されていない場合がありますので、使用しないで下さい。この作業は新しいミックスノズルを装着する毎に行ってください。 引金が重く感じられる時は、冬期などで樹脂の粘度が上がっていたり、適切なノズルサイズでない可能性があります。 無理に引金をひくと、カートリッジ後方からの樹脂漏れを引き起こしたり、ガンの故障の原因となります。適切なノズルをご確認頂いたり、樹脂を40℃前後に温めるなどしてからご使用下さい。</p>

ミックスノズル適合表

製品名	L	M	S
1-ミニッツエポキシ			
2-トンクリアーエポキシ			
5-ミニッツエポキシ			×
5-ミニッツエポキシジェル			

7. 使用上の注意

火気厳禁を励行して下さい。

皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。

夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に十分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。

一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。

可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。

食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。

使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。

その他注意事項についてはMSDSを参照し、順守して下さい。

輸入・販売元

株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ&フルイズ ジャパン

本社 / 西日本営業部 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32 TEL:06-6330-7118(代) FAX:06-6330-7083

東日本営業部 〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-48-3 TEL:03-3733-1311(代) FAX:03-3733-1388

技術サービスフリーダイヤル 0120-03-4880